

Flap

Vol. 9

平成23年6月10日

菴谷利夫前学長を偲んで
卒業記念パーティー自粛
東日本大震災復興支援プロジェクト発足
大学十周年記念講演(小野田氏)
大学院設立
松商学園総合グラウンド完成
7号館(各種センター機構)完成
就職支援推進プロジェクト報告

近況

松本大学同窓会

会長 横山 公一



アルプス連峰の雪形が季節の到来を告げ水田にその美しさが映しだされ、そんな故郷の景色をこよなく愛した同窓会名誉会長の松本大学菴谷利夫学長が不慮の交通事故にて他界されてしまいました。前日大学委員会で論議をしたばかりで本当に未だ信じがたい思いです。これからの大学、同窓会運営のご意見を伺う矢先の事故にとっても残念です。心からご冥福をお祈り申し上げます。

また、三月十一日の未曾有の東日本大震災及び長野県北部栄村を震源とする地震により亡くなられた、多くの皆様のご冥福をお祈りするとともに、被害に遭われた皆様に心からお見舞い申し上げます。本学在生中の中にご家族で亡くなられた方はいませんでした。が、家屋の全壊半壊と被災された方が数名いました。心からお見舞い申し上げます、各被災地の一

日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。また、同窓会会員の中にも被災された方もいるのではないかと思われます。無事である事をお祈り申し上げます。

本学では教職員、学生を中心としたボランティアグループが結成され、被災地にて日夜ご苦労願っております。後援会と共に同窓会としてボランティア活動の為に支援金の応援をする事に決定致しました。大変な作業と聞いており、そのご苦労に感謝しております。

平成二十二年度の卒業式では、人間健康学部初の卒業生が実社会に向け出発しました。本来ですと、卒業式終了後卒業記念パーティーを行う予定でしたが、災害事情の為自粛中止致しました。卒業生にとりましては誠に残念な事となってしまいました。同窓会入会式にて約束しました通り、本年度同窓会懇親会にご招待致しますので、是非ご参加下さいませ。お待ちしております。

そして本年度、学校法人松商学園の長い歴史の中に新たに「大学院健康科学研究科」が開設されました。長野県内初の健康科学を中心とした大学院で、今後の更なる発展を期待

するものであります。総合グラウンドも完成し、環境も充実し緑の美しいキャンパスとなりました。会員の皆様是非母校を訪ねて下さい。


頑張ろう日本・頑張ろう松本大学&同窓会

学校法人松商学園

理事長 藤原 一二



この度、東日本大震災の災害によりお亡くなりになられた方々に、心より哀悼の誠を表したいと存じます。そして、本学関係者始め被災された皆さんに対しまして、謹んでお見舞い申し上げます。

また、昨年度の松本大学を取り巻く環境も、想像以上の惨事が相次いで発生いたしました。学園創立者・木澤鶴人先生の御孫である木澤政源理事、監事の二木秀和氏、学長・菴谷利夫先生と、何れも急逝されました。あらためてご冥福をお祈り申し上げます。

さて、本年も梓の森・松本大学の

キャンパスにも、新緑の季節がやって参りました。同窓生の皆さん、在校生の皆さん、そして大学関係者の皆さんには、この美しいキャンパスの光景はどの様に映っているでしょうか。

今回の震災で、自然の力によって大勢の尊い命が奪われてしまいました。が、梓の森の新緑により学生諸君を和ませてくれる気候も、地震や津波も、同じ自然の力であることを思うにつけ、あらためて生命について深く考えることとなりました。

我々の生命には限度がありますが、伝統を育む松商学園は永遠でなくてはなりません。二〇〇年、三〇〇年に向かって進まなくてはなりません。松本大学は大学関係者の努力により、地域を取り巻く成果は極めて大と認識しており、関係者の皆さんには心より敬意を表します。大学の評価は卒業生にあります。松本大学同窓会の皆さんに、更なるご期待を申し上げます。同窓会の横山公一会長も、心の故郷である母校の現況をつぶさに見ていただき、叱咤賜りますことを希望しております。同窓会の皆さん、益々の御健勝をご祈念申し上げます。そして日本の為、松本大学の為、頑張ろう！

二度目の学長代行をお引き受けして、考えたこと

松本大学

学長代行 住吉廣行



去る二月二十八日、菴谷利夫前学長が不慮の事故で亡くなられ、急遽開催の理事会（三月二日）で、二度目の学長代行を勤めることが決まりました。私自身の担当授業も、ゼミを除いてほぼ通常の教員と同程度の持ち駒数で既に決まっていましたし、副学長としての管理的任務の他に、前学長が担っていた、大学の代表者としての仕事も、全て一手に引き受けざるを得なくなりました。

このような中、新年度に向け次の二つの要素を取り入れた方向性を考え、四月一日の全学合同教授会で発表しました。①物理的に無理な状況を一人で背負うと、早晚、大学運営に支障を来すであろう、②「大学運営の継続性の担保」という視点で考えても、いつも大学全体を見渡しつつ運営するという経験が多くの教員

に必要である。

特にこれまでの文系の総合経営学部や短期大学部に加え、理系的要素を持つ人間健康学部が出来たことで、各教員がこれまでの経験の中で培ってきた『常識』が、必ずしも全教員で共有できるものではないという気が付きが求められます。

全国的に定員割れが常態化する大学経営の危機的状況下では、各教員の『常識』だけに基づく主張は、柔軟で力強い大学運営には、時に有害になる可能性があります。多くの教員が一步引いて、全学的視点を念頭に置くことが重要であることは、今や自明の事柄です。

そこで、これまで学長や副学長が形の上で代表となっていた委員会等に、実質的に責任を負う多くの若い教員の登用を考えました。上からの指示だけを待つのではなく、自分達が今後の大学運営を担うという自覚を持ち、積極的に対応してもらいたいと思っています。

こうした若手を育成するという措置は、大学・短大部の将来を考える上で、避けては通れない課題だと、確信を持って進めています。

菴谷利夫前学長を偲んで

松本大学事務局長 小倉宗彦

突然の訃報に私たち現場では何か狐につままれたような日々を過ごし、三月六日の葬儀を迎えました。菴谷学長の好きだった常念岳・安曇野・桜をあしらった花祭壇は、菴谷学長の人柄を表し、生前の学長の人脈を物語るかのように、実に多方面から大勢の方々が弔問に訪れてくださいました。また、学長の遺影の前でのヤングプラハのメンバーによるバイオリンの献舞は、なお一層心に沁みる式となりました。

「穏やかな性格」「山」「故郷」「民俗芸能」「友人」「お酒」、菴谷学長を偲ぶとき、すぐに思い浮かぶものです。いくつかの重職を兼務されていきましたので、周りの人々の健康の心配をよそに、東京はもとより全国を飛び回り、たまには登山

もされ、本当に健康な人でした。

故郷松本に赴任されたことで、菴谷学長は使命感に駆られたように、松本のた

めに、信州のために何か実績を残そうと考えられているのが、そばにいて強く感じられました。最近も全国の会議などに行くと、知らない方から「菴谷学長残念でした。大変お世話になりました。」とよく声を掛けられます。菴谷学長の人徳を偲ぶところです。ご冥福をお祈りいたします。



卒業記念パーティー自粛

松本大学同窓会副事務局長 清水康司

今年で第3回目となった同窓会主催の卒業記念パーティー（3月23日実施予定）は、東日本大震災の影響を鑑みて、自粛（中止）とさせて頂きました。周知の通り3月11日の震災後、ニュース等で被災地における甚大な被害状況が刻々と報道され、未曾有の事態（非常事態）であることを推察し、同窓会では大学側と協議をしながら3月14日緊急三役会議を開催し、中止とさせて頂きました。翌15日卒業予定の学生の皆さんに自粛（中止）のお知らせをメールにて配信をさせて頂きました。学生生活最後となる記念パーティーであることは充分承知しておりますが、今回の震災で家族が被害に遭った学生が少なからずいたことなどを考え、同窓会入会式にて会長より自粛について卒業生の皆様にご理解を頂きました。その中で、復興支援を義援金等の形で有効に使わせて頂くことを約束しましたので、今後、総会にて決議していきたいと考えております。

8面の「総会の案内」をご覧いただき、多くの皆様のご参加をお願いいたします。



例えば昭和五十一年三月、まだ県(現在の松商学園高等学校校内)の学び舎にての、希望に満ちた卒業式でありました。あれから三十五年、一瞬の如きの出来事です。

現在、松商学園高等学校選出の評議員として、学校運営に関わらせて頂いております。

また、昨年よりライオンズクラブ国際協会の三三四―E地区(長野県)メンバー二一〇六名のガバナー(代表者)として、奉仕活動に取り組んでおります。

世界最高の奉仕団体(英国タイムズ誌認定)として、世界二〇六カ国一三六万名のメンバーが、世界中の奉仕活動に取り組んでおります。

今回の東日本大震災にも、すでに五億円の援助資金と人的奉仕活動がなされております。当地区としても、長野県被災地栄村、東北福島県南相馬市、原発被災地飯館村に、義捐金・援助物資を直接現地にお届けして参りました。

また、本年度は三十五年間に渡るフィリピン合同医療活動に、初めてフィリピン政府より感謝状が、現地マニラにて授与されました。人として、この世に命を受け最高のおこないは、無欲の奉仕活動であります。たくさんの夢は叶いました。今日生かされている奇跡に感謝し、残された命の営みの中、一つでも多くの奉仕のおこないが出来れば幸いです。

終わりに、松本大学の益々の発展と、卒業生をはじめ関係各位、皆様方のご多幸ご健勝を、心より希望いたします。

教員として

夢だった教員

塩尻志学館高等学校
朴拏炫(ばく なひょん)



小学生の時の私の夢は、先生でした。いつもニコニコして微笑む優しい先生に憧れたからです。それが中学生、高校生になりながら自信をなくし、私は先生にはなれないと思うようになってしまいました。自分の実力を自分で判断して、自分勝手にあきらめたという表現が正しいかも知れません。

夢をあきらめていた私は、松本大学との出会いでいろいろな夢が芽生えました。芽生えたいろいろな夢を持ちながら、学生としてできることは積極的に参加しました。また、後悔のない充実した学生生活を送るようにしました。その一日一日の積み重なったものと、先生方の協力があって、今の先生という夢の花を咲かせることができましたと思っています。

人間としても教員としてもまだまだ未熟ですが、これからも一生懸命に勉強し、自分を成長させたいと思います。教員としてこれから力を入れたいのは、自分が担当している科目は当然ながら、生徒の心を太らせることです。生徒が大人になっても、いつか思い出せるような、または記憶に残る先生になれるよう頑張りたいと思います。

管理栄養士として

米澤 賢一



私は今年の3月に松本大学人間健康学部健康栄養学科を卒業し、現在は松本保健福祉事務所健康づくり支援課で臨時職員として働いています。

私が担当している業務は、主に栄養士・管理栄養士免許に関する事、食生活改善推進協議会に関する事や健康増進関係の月間・週間キャンペーン等に関する事などです。特に5月は管理栄養士国家試験の合格発表があり、合格した方がたくさん本所に免許申請に来ます。今年は自分も含めた健康栄養学科一期生の合格者が増え、例年よりも申請数が多く、毎日のように免許申請事務を行っています。

そのほかの業務も、先輩の管理栄養士さんに指導していただきながら、日々精進しています。そういった環境の中、日々新しい知識が増えていき、それを自分の中に吸収しようと必死になって毎日を送っています。

これから先、管理栄養士として働いていくためにも、今からしっかり経験を積んでいくことが大切だと思っています。今後も学ぶ姿勢を忘れずに、周りから信頼される管理栄養士になれるよう、より一層努力していきたいと思っています。

★東日本大震災支援プロジェクト発足

松本大学管理課長 臼井健司

三月十一日の東日本大震災・長野県北部地震の被害を受け、学生たちが募金と買占めをひかえるようピラで呼びかけたり、学内と街頭で義援金を集めました。

四月初旬には教職員有志によるプロジェクトが発足し、教職員・学生による第一弾が現地入りしてニーズ調査を行い、宮城県石巻市の大街道小学校を基点に、支援にあたりました。五、十名で編成し、二泊三日の行程で実施し、現在、第六弾が行ってきました。

さらに、授業があるがボランティアに是非参加したいとの学生の意向を尊重し、一日のみの支援活動を行う「One



Day 弾丸ツアー」を五月二十四日より三回実施しました。総計八十一名の学生が参加しました。石巻入りした学生たちは荷物運びや泥出し・教室の掃除など重労働を黙々とこなしました。その他にも、震災で体育のできない子ども相手に、サッカーの相手になったり、女子学生が知り合った小学生の実家の庭の泥出しなど、学生の気遣いでの支援の場を多く見ることができました。

真摯な支援活動が被災者の方より信頼を受け「子どもの勉強を見てほしい」など、避難所では松本大学への期待が広がっています。困難に立ち向かう現場で、確実に学生は遅しく、また、優しくなっています。

この活動は、ボランティアであり、あくまでも無償の奉仕ですが、各方面より支援金をいただき、その浄財を有効活用させていただいております。同窓会よりも大変ご協力をいただきました。この紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。今後も母校のため、ご支援くださいますようお願いいたします。

松本大学「梓友会」の発足

松本大学教職センター長 小林輝行



本学に教職課程が初めて開設されたのは、平成17年4月のことである。大学当局をはじめ、同窓会、関係者の皆様のご支援により順調に発展し、1種免許状高等学校7教科、中学校3教科、養護教諭及び栄養教諭の免許、司書教諭資格が取得できるまでになった。こうした多種の免許教科の整備に伴い、教職の世界に進出する本学学生も次第に出てきて、現在、教職に就いている本学卒業生は、19名（学校栄養職員を含む）に達している。

数年前、東京のM私大に勤めている知人へ会った際、教員になった卒業生の会をつくり、それらの卒業生と教職課程履修の在生学生とが、卒業論文発表会の時に一堂に会して卒論発表会と情報交換会とを始めたという話を耳にした。それ以来、本学でもいずれはそうした教職界に入った卒業生の会をつくるのが懸案課題となっていた。

昨年度、本学から10名の卒業生が学校現場に初めて勤務することになった。それら卒業生のアフターケアの問題が出てきたのを契機として、新任者もつ問題を受けとめる場を設け、同じ悩みや問題を抱える新任者同士の交流や、先輩達との情報交換、先輩達からのアドバイスにより、直面している壁を乗り越え次に向かって進んでいくことができるようにする目的で、教育現場に勤務している卒業生に呼びかけ、平成23年4月23日(出)に教職に就いている本学出身者の会を松本市内のホテルで開催した。

当日は、県内外から卒業生が13名、本学教職課程関係教員等7名が参加し、新任者が勤務状況や悩みごと、諸問題を出し合い意見交換を行った。その後、昼食をしながら和やかに本音での情報交換も行った。4月に教職に就いたばかりの卒業生からは、「ちょうど悩むことも出てきた時期だったので、教職に就いている先輩や同期、そして先生方とお話する機会を設けていただけてよかった」という声も聞かれ、大変有意義な会となった。

今後ともこうした教職に就いている卒業生の会を継続して開催していくことになり、この会を「梓友会」(しゅうかい)と命名し、会長に本学の教員第一号である松商学園高等学校に勤務している金正玉さんが就き、今後1年に1度開催することになった。教職センターでは、この「梓友会」の今後の発展を全面的に支援し、将来的には、在生学生との交流の機会に拡大できたらと期待している。

最後の軍人、小野田寛郎氏講演会開催

松本大学教務課 宮坂佳典

「と驚きの実体験を語ってくださいました。」

また「人間の潜在能力は、本心に命をかけてやろうと思えば、様々な能力を最大限に引き出すことができる」「人間は生きるために生まれてきている。潜在能力を引き出すためには、明確な目標を持ち、目標を達成するために覚悟を決めることが大切である」という、小野田氏独自の経験からくる人生哲学を、私達に教えてくださいました。

小野田氏の貴重な体験は、誰にもできませんが、この講演で

教えて頂いたことを、今後も肝に銘じて生きて行こうと思われた、感無量の講演でした。



昨年の五月十五日(出)、本学で、松本大学開学十周年記念講演会を開催いたしました。最後の軍人として知られる、財団法人小野田自然塾理事長の小野田寛郎氏を講師にお迎えし、約八百人の方が聴講をいたしました。

『極限に生きる』は一人では生きられないことをテーマに、ご自身の大変貴重な戦争体験や人生哲学を、ご講話頂きました。「極限状態に自らが至ったとき、十キロ先の敵の動きや、わずかな葉の動きまで見えるようになり、銃弾を避けることさえでき

大学院設立

健康科学研究科 研究科長 村松 幸

本年4月、わが国でも珍しい栄養学とスポーツ・運動学を融合した大学院健康科学研究科（修士課程）が開設されました。開設にあたっては急逝された菴谷利夫前学長をはじめとして（哀悼の意を表します。）多大なご尽力とご支援を賜った関係者各位に厚く御礼を申し上げます。

本研究科は超高齢化社会にあって、健やかで生きがいを持って長生きするためには「栄養」と「運動」の融合された分野での指導的人材の育成が急務であることから、既に学術研究教育の拠点として機能している人間健康学部を基盤に、本学教育の独自

性を生かし、さらに両分野を横断した複合的で高度な専門性をもった人材を育成するために誕生しました。

本研究科では、教員の広範で先端的な研究領域や地域住民の健康課題や健康支援など地域に根ざした生きた教育・研究を特徴としています。院生には科学的研究に取り組む研究計画のデザイン設計から、論文執筆までの過程を理解しやすく指導し、研究活動に専念できるよう学びのプランを用意しました。そして幅広い専門分野の研究を通して「栄養」と「運動」の両領域を横断、融合した統合的視野と専門的洞察力、知識、

技術を修得していくことを目指しています。

管理栄養士や健康運動指導士の資格をもつ方だけでなく、社会人選抜など一般社会人が学びやすい仕組みを取り入れ、広く門戸を解放しています。これにより地域の保健・健康水準の一層の向上に寄与し、科学的知識や技術のさらなる深化を目指し、優れた人材と研究成果をより多く、地域と社会へ還元していきたいと考えています。



7号館が完成

松本大学事務局長 小倉 宗彦

平成14年の松本大学開校より校舎の増築が進められてきましたが、昨年8月には7号館の完成をみました。新校舎はこれまでの校舎とマッチした外壁に、南側に半円形に湾曲した大きなガラス窓が配置され、本学のシンボリックな建物の一つになりました。

学生数の増加に伴い、学生支援の機能充実の施設が課題となっていました。それに応えるかたちで、この7号館には学生の憩いの場であるコモナルームや健康安全センター、キャリアセンター、基礎教育センター、教職センター実習室、地域づくり考房「ゆめ」、地域総合研究センター、学友会室など、学生へのサービス機能を集中させています。そして今年度開設された大学院の研究室も3階に設けられました。

この7号館の建設により学生の様々な活動へのサポートが有機的に機能し、学生のみなさんが更に活発にキャンパスライフを送れるものと期待されます。

総合グラウンドとともにこの7号館完成より、本学の大型設備投資は一応完成形に達したと言えます。



総合グラウンドの完成

松本大学事務局長 小倉 宗彦

松商学園総合グラウンドが今年2月に完成し、体育施設の充実が図られたことにより、学生の授業やクラブなどの活動が一層活発化してきました。

2月27日(日)には学園関係者をはじめ大勢のお客様をお招きして、竣工式が行われました。式の中で藤原一二理事長は「この総合グラウンドの完成により松商学園は勉学とともにスポーツを通じ、更に有為な人材の育成に努める」旨の挨拶をされました。

緑の人工芝のサッカーコートと、チョコレート色のトラックやフィールドは、北アルプスを背景に青空に映え、長野県内でも有数な設備を誇るグラウンドとなりました。毎日、松本大学、松商学園高等学校の学生・生徒たちが練習に励んでおり、大学サッカー部の北信越公式戦もこのグラウンドでスタートし、来年度に長野県で開催されるインターハイのサッカー会場としても予定されています。松本秀峰中等教育学校の生徒たちも、このグラウンドで活動する日も近いことと思われます。

今後、有力なサッカーや陸上競技の選手が、このグラウンドから日本や世界に向けて輩出されることが、大いに期待されます。



就職支援

プログラムの報告

松本大学キャリアセンター課長 丸山勝弘

平成二十一年度文部科学省「大学教育・学生支援推進事業」の就職支援推進プログラムに、松商短期大学部の取組（取組名称：産学連携・卒業生連携と就職ゼミ）による支援体制の強化を目指してが採択され、この三月に事業が終了しました。

この取組の具体的な内容には、大きく三つの柱（産学連携、卒業生連携、就職ゼミ）がありました。「産学連携」では、松本商工会議所・塩尻商工会議所・安曇野商工会と連携を図り、七月十六日に「合同企業説明会」を開催しました。前年度の「合同企業説明会」では三十社の参加でありましたが、二十四社増え、五十四社の参加となりました。「卒業生連携」では、同窓会と連携を図り、卒業生のデータ整備を行い、あわせて求人に関する情報提供のご協力確認を実施しました。それによって潜在的な求人の顕在化に繋がるケースもありました。今回、会員の皆様約五、〇〇〇名余りの方を対象に、業者（メイテック・キャスト様）を通して、実施させて頂きましたことをご報告申し上げます。先輩方の情報提供に心より感謝申し上げます。「就職ゼミ」では、学科別キャリア系科目に加え、小クラスでの就職支援プログラムを展開することにより、早期化・長期化した就職活動への支援体制を強化しました。

平成二十二年度も非常に厳しい就職環境ではありましたが、最終的には内定率九十二・八%となり、前年度比三・六ポイント向上しました。これは本取組の実施が効果に現れたことと推察します。今年度も三月十一日の東日本大震災の影響も少なからず出ており、昨年度と比較しても決して良い就職状況とは言えませんが、今後も、諸先輩方のお力をいただきながら、本学学生の就職支援をします。なにとぞご協力をお願いいたします。

平成22年度卒業生進路一覧 (平成 23年 3月)

■松本大学人間健康学部

就職

■健康栄養学科 ㈱オオノタ/㈱コウズケヤ/生活協同組合コープなごの(㈱本郷鶏肉/㈱丸水長野県水/㈱焼津冷凍/セントラルパック/㈱) ㈱ビックスコーポレーション長野/㈱ホーライ/㈱ポテトデリカ/㈱まるたか/山梨勤労者医療協会 甲府共立病院/長野県厚生農業協同組合連合会小諸厚生総合病院/医療法人山月会 小諸病院/医療法人友愛会 千曲荘病院/戸田中央医科グループ/医療法人元山会 中村病院/長野県厚生農業協同組合連合会 富士見高原病院/社会医療法人城西医療財団ミサトピア小倉病院/松本市立波田総合病院(非常勤)/医療法人 梓誠会 梓川診療所/特別養護老人ホーム あったかの家/社会福祉法人 音楽会/社会福祉法人サン・ビジョン/社会福祉法人聖母の会/千曲厚生福祉事業協同組合/社会福祉法人長野県社会福祉事業団/ハートケアライフ佐久/社会福祉法人平成会/社会福祉法人れんげ福祉会/ワタミの介護/シダックス/㈱長野エコーサブライ/日清医療食品/日本ゼネラルフード/富士産業/富士フードサービス/㈱ミールケア/㈱やまびこスケートの森/㈱LEOC/富士産業(契約)/長野県市町村立小中学校栄養職員/川上村役場/千葉市役所/甲州市役所/新潟県庁(臨時)/長野県松本保健福祉事務所(臨時)/長和町役場(臨時)

■スポーツ健康学科 近畿産業信用組合/㈱フカサワイール/伊丹産業(㈱)/㈱いちやま/㈱東京アート/㈱東平商会/㈱北越ケース/堀川産業(㈱)/丸水長野県水/㈱ヤマザキ/㈱青木固研究所/片倉機器工業/社会医療法人財団憩泉会 相澤病院/医療法人栗山会 飯田病院/医療法人 研成会 諏訪湖畔病院/戸田中央医科グループ/医療法人抱生会丸の内病院/㈱ファクトリージャングル/社会福祉法人敬老園/社会福祉法人サン・ビジョン/社会福祉法人平成会/社会医療法人 城西医療財団 介護老人保健施設白馬メディア/社会医療法人 城西医療財団 ケアハウスいわがみ/㈱ソーシャル・ネットワーク/社会福祉法人みまき福祉会/山形村社会福祉協議会/群馬県藤岡市立東中学校(嘱託)/新潟県立高田北城高等学校(非常勤)/山梨県立あけぼの支援学校(非常勤)/信州大学教育学部附属松本中学校(非常勤)/長野県安曇養護学校(臨時)/長野県岡谷東高等学校(臨時)/学校法人松商学園 松商学園高等学校(契約)/㈱イトマンスイミングスクール/㈱伊那自動車教習所/㈱エムホールディングス/㈱太田屋/㈱大宮教育センター/共和観光/㈱サニクリン甲信越/㈱さわだスポーツクラブ/白樺リゾート 池の平ホテルグループ/住友不動産エスフォルタ/㈱第一実業/㈱日本体操研究所/㈱パワーネット・フィールド/財北陸予防医学協会/㈱やまびこスケートの森/㈱ユウス/郵便事業/プロスノーボーダー/スターバックスコーヒージャパン(契約)/㈱パワープロジェクト(契約)/警視庁/長野県警察/木祖村役場/南箕輪村役場/大町市役所(臨時)/長野県体育センター(臨時)/松本市役所(臨時)

進学

■健康栄養学科 名古屋市立大学大学院/松本大学大学院/静岡県立大学大学院(研究生)

■スポーツ健康学科 順天堂大学大学院/上越教育大学大学院/信州大学大学院/松本大学大学院/学校法人光和学園 信州医療福祉専門学校/長野救命医療専門学校

■松本大学総合経営学部

就職

アルプス中央信用金庫/長野県信用組合/南陽/北陽建設/㈱山岸組/アト木組運輸/㈱アップル運輸/伊那バス/信州名鉄運輸/東日本旅客鉄道/松本倉庫/㈱アクティオ/㈱アップルランド/㈱エドビ/㈱エム・ケー・ケー/㈱太田屋/㈱甲信くボタ/㈱国興/十字屋リース/㈱シューマート/昭和電機産業/㈱シンケン/生活協同組合コープなごの/高瀬物産/タカヤマケミカル/㈱たちばな/中部ペブシコ ーラ販売/㈱長印/㈱ツルヤ/㈱デンセン/TOTO信州販売/㈱トロータイヤジャパン/トヨタUグループ/㈱としや薬局/㈱ナカタ/長野県連合青果/南信ヤクルト販売/㈱ハロー/ホシザキ北信越/㈱マツヤ/㈱丸昇/㈱丸水長野県水/リコージャパン/㈱ロン・都/㈱ワークマン/㈱綿半ホームエイド/㈱栄光製作所/㈱キザキ/㈱クラウンインターナショナル/大和冷機工業/㈱デイリーはやしや/東京モーターニクス/東洋計器/㈱ニチワ工業/㈱ビックスコーポレーション長野/富士印刷/㈱ホクト/宮後工業/㈱渡辺製麺/社会福祉法人 安曇野市社会福祉協議会/NPO法人 アトリエMoo/社会福祉法人アルプス会/社会福祉法人上伊那福祉協会/J A須高生活部デイサービスセンター・ショートステイがりの里/社会福祉法人新志福祉会 特別養護老人ホームふれあい荘/㈱ソーシャル・ネットワーク/NPO法人アルウィズデイホーム/社会福祉法人依田窪福祉会/長野県塩尻志学館高等学校/長野県上伊那郡飯島中学校(非常勤)/あづみ農業協同組合/越後中央農業協同組合/北信州みゆき農業協同組合/信州諏訪農業協同組合/エイチ・ワイ・ホスピタリティ・エンタープライズ/㈱クア・アンド・ホテル/㈱五千尺/㈱長野ホテル北館/㈱花屋ホテル/民芸旅館 深志荘/㈱アメニティーズ/㈱アリーナ/㈱インプレス/㈱キープ・ウィルディング/㈱サカイ引越センター/㈱サニクリン甲信越/三夢/篠田陶苑/下伊那南部総合事務組合/㈱ジン・コーポレーション/㈱ソーシャル・ネットワーク/ソラン/㈱チンタイバンク/㈱トウワ/㈱長野エコーサブライ/長野県タクシー協会/日本連合警備/農業(専業)/バターフィールド/㈱ビイブリッジ/山形村商工会/㈱Yuuki/郵便局/レストランハウス木曾路/㈱ロイヤルオートサービス/郵便局(契約)/防衛省・自衛隊/長野県警察/大町市役所/松本市役所(嘱託)/松本市立博物館(臨時)

進学

神戸大学大学院/松本短期大学/学校法人黒木学園 専門学校カレッジオブキャリア/apple school

■松本大学松商短期大学部

就職

㈱三井住友銀行/㈱長野銀行/アルプス中央信用金庫/㈱第一生命/㈱原田管工/日之出建工/ワールド開発工業/㈱若林建設/松本電気鉄道/魚丸鮮魚/㈱エーワンオートイワセ/㈱エフケー/㈱太田屋/㈱オートアールズ/㈱小椋/㈱オリオン電機/㈱カナエ/関東三菱自動車販売/㈱コウサカ/㈱コーケン/三印/㈱しまむら/昭和電機産業/信光石油/㈱スズキ自販南信/スバル信州/㈱セキ薬品/㈱塚博/㈱ツノダ/㈱ツルヤ/TOTO 信州販売/トヨタ部品長野共販/中日本/㈱中日本メテカリック/㈱ナナース/㈱ひまわり/㈱ファミリーマート/松本ガス/㈱丸水長野県水/㈱めめや/㈱ロン・都/スターバックスコーヒージャパン(契約)/赤羽工業/上松電子/㈱アルプス薬品工業/㈱イースタン/㈱栄光製作所/㈱エヌ・イー/㈱キッツ/㈱グルメリカ/コスモス工業/寿高原食品/㈱小川製作所/サン工業/三全精工/信越電装/信州吉野電機/㈱スワコアアクセプリー/セイコーエプソン/精美堂印刷/㈱大福食品工業/タカラスタンダー/㈱竹風堂/㈱ちくま精機/㈱つばくる電機/TEEM/㈱ナバック/㈱南信精機製作所/野村ユニオン/㈱ビーエム電子工業/㈱ビックスコーポレーション長野/㈱広丘精機/㈱丸山菓子舗/宮後工業/㈱ヤマト/大和電機工業/山二発條/㈱ユウワ/リンナイ/㈱ルビコン/吉田工業/いいやま診療所/上條記念病院/鴨居齒科医院/長野県厚生農業協同組合連合会 長野PET・画像診断センター/林外科医院/藤森内科医院/医療法人抱生会 丸の内病院/望月デンタルクリニック/介護老人保健施設 安曇野メディア/社会福祉法人かりがね福祉会/社会福祉法人陽気会グループホーム稲穂/医療法人社団敬仁会/社会福祉法人サン・ビジョン/㈱ソーシャルネットワーク/社会福祉法人れんげ福祉会/学校法人松商学園 松商学園高等学校(臨時)/松本秀峰中等学校(臨時)/上伊那農業協同組合/信州うえだ農業協同組合/信州諏訪農業協同組合/須高農業協同組合/大北農業協同組合/長野八ヶ岳農業協同組合/みなみ信州農業協同組合/信州金熊温泉やすらぎの山里 明日香荘/(財)長野県農協共済福祉事業団アスティかたおか/㈱五千尺/㈱タガワ/(財)湖畔観光農業立山プリンスホテル/㈱ホテル景水/㈱明神館/㈱アサヒダイナミックネットワーク/㈱アベニュー/㈱アメニティーズ/㈱アリーナ/伊那市観光/㈱インプレス/㈱ウィゴー/行政システム/㈱グロバール警備保障/㈱こうそく/㈱コンフォール/㈱JA アグリエール長野/㈱J T B 中部/㈱諏訪貸家アパートセンター/麵厨房 大将/千曲バス/中央アルプス観光/中信アスナ/㈱中部電力/㈱チンタイバンク/東電ピーアル/㈱日豊開発/日本連合警備/㈱博善社/道の駅 花の里いじま/ヒカリヤ/㈱藤屋/穂高カントリークラブ/㈱MACK コンサルタントグループ/社団法人松本市医師会/丸登電業/マンパワー・ジャパン/郵便局/郵便事業/吉澤会計事務所/税理士法人りんどう会計/㈱レントライフ/㈱和田正通信サービス/辰野町役場/辰野町役場(臨時)/松本市中央図書館(臨時)

進学

信州大学/松本大学総合経営学部

事務局だより

松本大学も「人間健康学部」が一期生の卒業生を送り出しました。本年は「松本大学大学院」が開設されます。松本大学は活気溢れるキャンパスになりました。

ハード面では、七号館・松商学園総合グラウンドが完成し、一段落をしました。これからは、ソフト面である教育がさらに重点課題となります。学生主体に教職員一丸となって進む時だと感じます。

本年も教職員の異動が多くありました。ご退職の先生方には今後の益々のご健勝と、新しくお見えの先生方には、地域に貢献できる人材の育成に力を発揮していただきたいと思えます。

- 平成22年度退職者
 - 総合経営学部 准教授 中田和子
 - 短期大学部 専任講師 多田尚令
 - 事務職員 二宮 至(硬式野球部 監督)
- 平成23年度新任者
 - 人間健康学部 助 手 百武愛子
 - 総合経営学部 専任講師 佐藤哲郎
 - 平成23年度異動者
 - 事務職員(転入) 丸山正樹
 - 事務職員(転出) 田中亜紀(松本秀峰中等教育学校)

平成23年度松本大学同窓会 総会のご案内

- ◆日時 平成23年7月15日(金)
 - ◆場所 「松本東急イン」
 - ◆議題 (1)平成22年度事業・決算・監査報告
(2)平成23年度事業計画(案)・予算(案)
- 総会 17:00～ 懇親会 18:30～

総会終了後、母校恩師・教職員をお迎えして懇親会を開催します。懇親会のみ参加も歓迎いたします。●会費3,000円
(今年度の卒業生の皆様は、懇親会にご招待させていただきます。同封の返信用ハガキにて参加の連絡をお願いします。是非ご参加ください。)

松商学園学校教育施設拡充募金のお願い

学校法人松商学園は、平成二十年創立一〇周年記念の一環として、学校教育施設拡充のための募金を行い、平成二十三年度は最終年の三年目の募金活動を行います。

この二年間に、ご協力頂きました同窓生の皆様に厚くお礼を申し上げます。各期の募金状況を一覧表にて掲載させて頂きま

す。今年度は募金のしやすいように千円を一口として、できる範囲でのご協力をお願いしたいと思います。

信州の地域で私学として独自の光を放ち、幾多の人材を輩出

平成23年度 年間事業

- 3/23 同窓会入会式
- 3/23 卒業パーティー
- 6/3 ゴルフコンペ
- 6/10 同窓会報発行
- 7/9 幹事会
- 7/15 総会・懇親会
- 10/23 ホームカミングデー
- 12/3 ポウリング大会(予定)

募金集計表

松商短期大学部				松本大学				
卒業回数	人数	募金金額	単位:千円	卒業回数	人数	募金金額	単位:千円	
短1-2	3	140	短1-16	1	20	短経-6	2	25
短1-3	7	280	短1-24	1	20	短経-8	1	10
短1-4	4	85	短1-25	2	60	短経-9	1	5
短1-5	3	80	短1-29	3	60	短経-15	1	20
短1-6	7	150	短1-31	1	5	短2-1	4	100
短1-7	4	40	短1-33	1	20	短2-2	3	130
短1-8	1	10	短1-34	1	20	短2-3	5	100
短1-9	1	20	短1-35	1	5	短2-4	3	30
短1-10	5	110	短商-40	1	10	短2-5	3	55
短1-11	1	10	短商-44	4	20	短2-6	7	105
短1-12	2	50	短商-47	1	15	短2-7	11	710
短1-13	3	40	短商-48	1	20	短2-8	4	540
短1-14	1	550	短商-53	1	20	短2-9	8	100
			短経-5	4	25	短2-10	4	2,670
						短2-11	2	30
						短2-12	4	65
						短2-13	2	51
						短2-14	4	240
						短2-15	3*	245
						短2-17	2	105
						短2-18	3	60
						短2-19	2	35
						短2-20	2	110
						短2-23	1	5
						合計	147	7,431

短経は総合経営学部
人間は人間健康学部

短1は1部 短商は商学科
短2は2部 短経は経営情報学科
*は期全体の寄附

してきました本学園の歴史と伝統を、今後も大切に未来に向けて邁進いたします。同封のパンフレット・趣意書をご覧いただけます。なにとぞご支援ください。募金委員長 降旗勝一

編集後記

編集委員長 高山義英

同窓会報「フラップ」発行にあたり、ご多忙のところご寄稿頂きました皆様には、厚く御礼申し上げます。

編集にあたり、同窓生の皆様には日頃なかなか大学にみえる機会が少ないと思われ、七号館の完成、総合クラウド完成、大学院設立等、大学の現況が少しでも伝わるような内容としました。

温暖化の影響が寒さがいつまでも続き、これから暖かい春が訪れると思っていた矢先に、東日本大震災、長野県北部大地震、福島原発事故など思いがけない大惨事が発生しました。謹んで被災者の皆様方にお悔みとお見舞いを申し上げます。一日も早い復興が出来ますよう切望いたします。また、学内では同窓会名誉会長の前学長菅谷利夫先生が不慮の事故でお亡くなりになりました。同窓生一同、菅谷学長先生より賜りましたご厚情に感謝申し上げます。心よりご冥福をお祈り申し上げます。恒例の同窓会主催の卒業パーティーも自粛させて頂きました。

今回も学園全体のお願いとして「学校教育拡充募金趣意書」を同封させて頂きました。あわせてご協力をお願い申し上げます。今後とも充実した会報になりますよう編集委員一同頑張る所です。同窓生の皆様のご理解ご協力の程お願い申し上げます。

編集委員

- 小島恵子・宮澤孝紀・久保田 進
- 塩原 忠・小林茂美

管理栄養士合格おめでとう

人間健康学部健康栄養学科初の卒業生は、ほぼ全員の68名が「管理栄養士」国家試験にチャレンジして、見事44名が合格しました。合格率64.7%は素晴らしい結果です。学生の頑張りにも感謝し、更なる活躍を祈念いたします。

松本大学・松商短大入学生募集!

進学をご検討されている、ご子息、ご令嬢、ご兄妹、ご親戚、ご友人は、いらっしゃいませんか?本学では、様々な入試区分を用意して、地域の皆様の学び舎としてお待ちしております。

●来年度より、松商短大に入学金を半額免除する「兄弟姉妹優遇制度」が誕生しました。詳しくはお気軽にお問い合わせください。

<お問い合わせ先> **松本大学入試広報室** [フリーダイヤル ☎0120-507200](mailto:free@matsumoto-u.ac.jp)
<http://www.matsumoto-u.ac.jp>

大学院[修士課程]

- 健康科学研究科
- 総合経営学部
総合経営学科・観光ホスピタリティ学科
- 人間健康学部
健康栄養学科・スポーツ健康学科
- 松商短期大学部
商学科・経営情報学科

